

## 新たな重症心身障害児施設（医療型障害児入所施設）

### の整備を進めます

- 障害者施策が「施設福祉」から「地域福祉」へと進む中、本県の重症心身障害児施設である「心身障害者コロニーこぼと学園」においてもコロニー再編計画に基づき、入所者の地域生活移行を進めているところですが、地域や在宅での生活が維持できない方に対しても、できるだけ身近な地域で適切な医療と介護を提供できる施設が必要となっています。
- 特に、本県においては重症心身障害児(者)が利用できる施設は、他の類似府県に比べ少なく、身近な地域で医療や療育などの支援が受けられる体制づくりが喫緊の課題であります。
- このため、本県では平成 27 年度の開所を目指して、岡崎市での「第二青い鳥学園」の移転改築に併せて、新たに 90 床の重症心身障害児施設の整備を進めており、名古屋市においても 90 床の整備が進められているところです。
- 一方、本県における現在の既存 4 施設全てが国公立による設置となっていますが、全国的には、重症心身障害児施設の約半数は民間設置となっております。
- こうした状況を踏まえ、幅広く県内外の 211 法人に対し、施設整備に対する協力要請と意向調査を行った結果、県内で初めての民間による重症心身障害児施設の整備が進められることとなりました。

### 1 新たに整備する重症心身障害児施設（医療型障害児入所施設）の概要

- ・設置者：社会医療法人<sup>きょうりょうかい</sup>杏嶺会が設立する社会福祉法人（予定）
- ・整備場所：一宮市富田（尾西記念病院敷地の一部）
- ・整備病床数：120 床（予定）
- ・開所予定：平成 27 年度
- ・整備期間：平成 26 年度～27 年度

#### ○ 社会医療法人杏嶺会の概要

法人名：社会医療法人杏嶺会

理事長 上林弘和

法人所在地：一宮市奥町

運営施設：一宮西病院(一宮市開明) 400 床 上林記念病院(同市奥町) 296 床

尾西記念病院(同市富田) 137 床 いまいせ心療センター(同市今伊勢町) 156 床

老人保健施設やすらぎ(同市奥町)

## 2 事業効果

- 今回の民間による整備と、西三河地域で整備を進めている「第二青い鳥学園」及び「名古屋市重症心身障害児者施設」の整備により、県内における心身障害者コロニーを始めとした重症心身障害児(者)の支援体制が充実される。

県内の重症心身障害児施設病床数

382床(現状) → 630床(平成27年度見込)

- これまで施設がなかった尾張西部地域を中心に、既存施設が遠方である等のため、今まで利用することが難しかった在宅の方を始めとした重症心身障害児(者)を受け入れることができる。
- 再編整備を進めている「こぼと学園」から地域への移行先が拡大することが期待できる。

## 3 施設整備に対する協力要請と意向調査の経過

平成 25 年 4 月～ 意向調査の実施

他都道府県において重症心身障害児施設を運営する法人等	80 法人
県内で障害者入所施設を運営する社会福祉法人	51 法人
県内で介護老人保健施設を運営する社会福祉法人	6 法人
県内で介護老人保健施設を運営する医療法人	66 法人
県内の社会医療法人	8 法人
計	211 法人



事業実施に向けた検討の意向を示した法人 13 法人



個別ヒアリング(法人の事業計画内容の確認)



社会医療法人杏嶺会において実施